

《代表委員会による「あいさつ運動」の呼びかけ》

2月5日（月）の全校朝会で、代表委員会があいさつ運動の呼びかけを行いました。
今回は、学年に応じた挨拶の目標が書かれているくじを引いて、そのクラスの目標を定め、25人以上が達成できれば大吉など、楽しく取り組めるよう工夫した取り組みを代表委員会が行ってくれました。
子供たちの工夫で、学校のあいさつが活性化するよう取り組みを進めています。

《1・5年 詩の発表会》

2月15日（木）に、1年と5年が「詩の発表会」を行いました。
1年は「どっちの学校、いい学校？」という詩を、5年は「教室は間違うところだ」という詩を大きな声で発表し、全校の子供たちから大きな拍手をもらうことができました。
体育館でも、後ろまでみんなに聞こえる声で発表すること、言葉の意味を考えて言い方を工夫することなど、1年も5年もそれぞれの学年にふさわしいがんばりを見せてくれました。
とても気持ちの良い発表でした。
頑張った子供たちに拍手を送ります！

《5・6年 大山妙子選手によるバスケットボール教室》

2月15日（木）に女子バスケットボールでアトランタとアテネオリンピックに出場した大山妙子選手が来校して、5・6年生にバスケットボールの指導を行って下さいました。
「ドリブルの姿勢」「ボールを突く位置」「シュートを打つときの姿勢」「どこの位置からどこを狙えばいいのか」などを教えていただいた後、ドリブルシュートのゲームを行いました。
子供たちからは、「オリンピックに出場するときの苦労」や「いつからオリンピックを意識したのか」、「今一番強い国は？」など、たくさんの質問が出ました。
オリンピックから、たくさんの刺激をもらったようでした。大山妙子選手、ありがとうございました。

《5・6年 茶道体験教室》 ※JET青年とは「語学指導等を行う外国青年招致事業」に参加する青年です。

2月27日（火）に昭島茶道連盟の方々をお招きし、駒形神社の社務所をお借りして、5・6年が茶道の体験教室を行いました。11月号で紹介した JET 青年 で国立高校に英語指導助手として来日している Ipek Balcik さん（女性）と Michael Scotson さん（男性）が、今回も参加してくれました。
「茶碗の表に口をつけないこと」などの作法ほか、「相手のことを思いやること」「あいさつやお礼など心が伝わるように声に出すこと」など、日本人が大切にしてきた”おもてなしの心”についても丁寧に教えていただきました。日本の伝統文化に触れるよい機会となりました。
昭島茶道連盟の皆様、会場を貸していただいた関係者の皆様、ありがとうございました。